

第422号 2017年4月3日
弘前大学総務部総務広報課

イベントのお知らせ

医工連携セミナー（医用システム開発の要素技術入門）のご案内

弘前大学大学院理工学研究科附属医用システム創造フロンティアでは、医工連携で取り組んでいる医用システム開発のための要素技術を紹介するセミナーを開催します。本セミナーは、研究者、企業技術者、および今後医用機器産業への展開を考えている企業様の企画や技術担当の方、並びに学生を対象としています。是非、ご参加いただきますようご案内申し上げます。

1. 日時 平成29年4月14日（金） 15:00～17:00
2. 場所 土手町コミュニティパーク コミュニケーションプラザ多目的ホールBエリア
（〒036-8182 青森県弘前市土手町31番地）
3. 主催 弘前大学大学院理工学研究科附属医用システム創造フロンティア
共催 ひろさき産学官連携フォーラム・医工連携研究会（予定）

4. セミナー

- | | |
|-------------|---|
| 15:00～15:15 | 「医用システム開発の近況紹介」
弘前大学大学院理工学研究科・教授・センター長 笹川和彦 |
| 15:15～15:35 | 「噴霧の生成技術と流動解析の基礎」
弘前大学大学院理工学研究科・教授 稲村隆夫 |
| 15:35～15:55 | 「レーザーを利用した血管可視化技術」
弘前大学大学院理工学研究科・准教授 花田修賢 |
| 15:55～16:05 | 休憩 |
| 16:05～16:25 | 「熟練者の動作やものの位置の3次元計測技術」
弘前大学大学院理工学研究科・教授・副センター長 佐川貢一 |
| 16:25～16:45 | 「医療デバイス自動化に向けた熟練手技の力覚センシング」
弘前大学大学院理工学研究科・准教授 藤崎 和弘 |
| 16:45～16:50 | 「医用システム創造フロンティアが提供する勉強会と研究へのお誘い」
弘前大学大学院理工学研究科・教授・センター長 笹川和彦 |

5. 参加費 無料

6. 参加申込

申し込みは必須ではありませんが、できれば事前に申し込みをしていただくと幸いです。

【申し込み期限：4月11日（火）】

【連絡先・申込先】

弘前大学理工学研究科 附属医用システム創造フロンティア

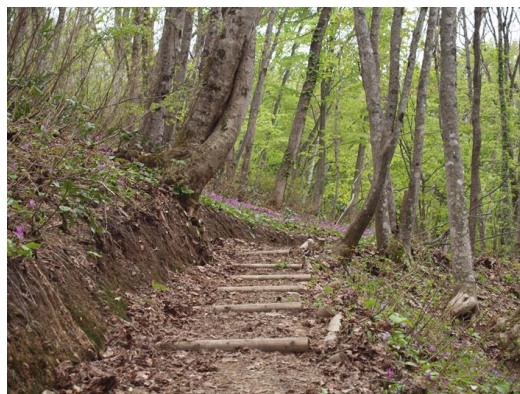
担当：事務局 杉本 尚子 電話：0172-39-3684 e-mail：suginao@hirosaki-u.ac.jp

（参加申し込みは添付の用紙に必要事項を記載して、メールにて送付ください）

2017年弘前大学白神研究会春の観察会
春の白神散策～春植物・スプリングエフェメラルをみにいこう～

- ▽と き 平成29年5月13日(土) 午前10時～午後2時(雨天決行)
▽コース 西目屋村川原平 弘前大学白神自然環境研究所附属白神自然観察園
▽集 合 ビーチ西目屋駐車場
(車のない方はお申し出下さい。9時弘前大学正門集合です)
▽参加人数 20名
▽対 象 小学4年生以上(小中学生は保護者同伴)

- ▽服装・装備 服装はハイキング用で十分です。手袋、帽子があるといいです。雨具は必ずお持ち下さい。上下別の合羽が理想的です。傘は不向きです。履き物は、トレッキングシューズ、ハイキングシューズあるいは長靴がいいでしょう。虫除け、かゆみ止めをお持ち下さい。お弁当、飲み物も。



- ▽参加費用 1人1000円(テキスト・傷害保険代金)
*白神研究会会員の方は500円

- ▽主 催 弘前大学白神研究会

- ▽問い合わせ

弘前大学農学生命科学部 白神研究会事務局：本多 Tel/Fax 0172-39-3812

E-mail: honda@hirosaki-u.ac.jp

- ▽申 込 弘前大学白神自然環境研究所：山岸 Tel/Fax 0172-39-3706

E-mail: hyama@hirosaki-u.ac.jp

- ▽締切日 最終申込日は平成29年5月10日(水)ですが、定員になり次第締め切ります。

学 内 掲 示 板

弘前大学出版会から新刊のご案内

カーペンター・ビクター／黄孝春／神田 健策 編著「グローバル下のリンゴ産業 ―世界と青森―」(A5判・290頁、定価3,456円：税込)を出版しました。

～紹介文～

今日、グローバル化の時代に突入するなかで、農産物も国内だけではなく、海外市場を視野に入れた栽培、販売、開発を強く意識せざるをえなくなった。特に、わが国の主要な果樹であるリンゴ産業の将来を考えると、ますます内外事情を熟知することが不可欠である。米国、中国、オセアニア、南米、ヨーロッパなど、リンゴは各国とも独自の輸出戦略品目として取り組まれている。

本書は、わが国リンゴの主産地青森県、津軽に位置する弘前大学農学生命科学部に置かれた「りんご振興研究センター」が10年前から行ってきた研究会「りんごトーク」の成果である。母国のリンゴ産業に関心を持つ外国人教員、社会・人文科学分野と農学・園芸学分野の自然科学の研究者、リンゴ産業に携わる生産者・関連業者・



行政関係者との14名の共同研究により、国内外の実態調査に努めてきた。「世界のリンゴ・青森のリンゴ」の現状と課題を知る上で待望の書である。

ご興味をお持ちの方は大学生協または市内の書店でお買い求め下さい。

関典子講師（著） 佐藤光輝教育学部准教授（監修）「身近な道具で手づくりの本」（B5判，本文84頁，定価2,268円：税込）を出版しました。

～紹介文～

自分の手で本をつくったことがありますか？ 大好きな作品，大切な思い出のある文章，自分で制作した絵や版画や写真をまとめて，世界にたった一冊しかない，オリジナルの絵本，画集，ノート，アルバムを作ることができます。手づくり本には，機械製本では得られない感動と喜びがあります。

弘前大学教育学部では，伝統工芸としての手づくり本の技術を学んだ筆者の指導のもと，学生たちが授業の一環として手づくり本に挑戦しています。本書『身近な道具で手づくりの本』は，その授業のためのテキストとして，そしてまた，本好きの皆さんを手づくり本の世界へ誘うテキストとしてまとめられました。

本書では，はじめて製本する方が取り組みやすいよう，手に入りやすい道具・材料を使いながら美しい手作り本を仕上げる方法を紹介しています。「くるみ製本」や「折本」といった基本的製本の仕方，紙を切る・貼るといった基礎的技術が，制作過程に対応する豊富な写真とともに，わかりやすく解説されています。

ご興味をお持ちの方は大学生協または市内の書店でお買い求め下さい。



白神自然環境研究所 編「白神学入門〈2017〉」（A4判，100頁，定価1,944円：税込）を出版しました。

～紹介文～

白神山地は広大なブナ林が残る地域で，1993年にユネスコの世界自然遺産に登録されました。弘前大学では，遺産地域から車で1時間程度しか離れていないという地の利を活かし，白神山地をフィールドとした調査研究活動が続けられてきました。

本書「白神学入門〈2017〉」は弘前大学で開講されているローカル科目「白神学Ⅰ」のテキストとして作成されたものです。17人の教員が自らの研究を中心に様々な角度から白神山地の人や動植物の暮らし，自然環境を紹介します。学問分野としては気象学，地質学，考古学，地理学，古生物学，生態学，発生学，分類学など多岐にわたる内容を掲載しています。白神山地についてテーマを絞った書籍は数多くありますが，これほど広い分野の研究活動を簡潔にまとめたものは他に例がありません。上記科目の受講生のみならず，白神山地について幅広い知識を得たいという方々に是非手に取って頂きたい1冊です。



ご興味をお持ちの方は大学生協または市内の書店でお買い求め下さい。

国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

最新号「国立大学第43号」では、「特集 寄付と国立大学」において、本学・弘前市・弘前商工会議所の三者で設立した「学都ひろさき未来基金」が紹介されています。ぜひご覧ください。

最新号（本学関連記事掲載）「国立大学第43号」

<http://www.janu.jp/report/koho/43gou.html>

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。

<http://www.janu.jp/report/>

その他、第39号・第36号・第31号・第28号等において、本学記事が掲載されていますのでご覧ください。

編集担当から：講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日（毎月1日と16日の2回）の7日程度前までに、下記担当にご提供ください。お待ちしております。

◎担当：総務部総務広報課 広報グループ

E-mail: jm3012@hirosaki-u.ac.jp FAX:37-6594 内線：3029